



親子で学ぼう！SDGs カードゲーム in クリスマス

12月26日(火)の午後、武豊町立図書館の2階会議室にて、協働のまちづくり楽校の第3弾として、冬休み親子向け企画「親子で学ぼう！SDGs カードゲーム in クリスマス」を開催しました。当日の参加者は、小学2年～中学1年までの子どもと大人を受講者に、事務局スタッフを含めて24人でした。

まずはじめに、動画やスライドで「SDGsって？」を学んだあと、チーム対抗でカードゲームに挑戦！ゲームのあとには、気づいたことをテーブルごとに話し合って振り返り、ゲームを通じて、自分の意識や行動が、実は世界とつながっていること、また、自分ごととして動く人が増えれば世界が変わる＝未来は変えられることなどを実感しました！

NEWS LETTER ④

1 SDGs って？



自分がSDGsをどのくらい知っているか理解度を手の高さで表してみました。



←動画やスライドで「SDGsってなんだらう？」を学びました。

SDGs は…持続可能な世界にしていくために国連が2016年～2030年の15年間で達成する目標をさだめた行動計画。貧困・福祉・教育・ジェンダー・まちづくり・気候変動など17つのゴールがある！

2 やってみよう！2030SDGs ゲーム

このゲームは？… 様々な価値観を持った人(チーム)が自分達のゴールを達成するため、お金と時間を使いながらいろんなプロジェクトを進め、その活動が世界にインパクトを与えます。「経済」「環境」「社会」の3つの指標で表す世界の状況メーターを確認しながら、ほかのチームと交渉したり協力しあって活動していくと…2030年はどんな世界になるかな？

今日の目的は

- ★SDGsが**なぜ必要なのか？**
- ★SDGsがあることで**どんな可能性が生まれるか？**

を考えること！



3 ゲームのふりかえり～つながっている世界（SDGsの本質）

ゲームを通して気づいたことや、現実の世界でいかせそうなことについて、まずはひとりで考えたあと、同じテーブルの人と意見交換。最後に進行役のTAKEZOより、SDGsの本質についての話を聞きました。



TAKEZO

ポテトチップス、シャンプーなど、ふだんわたしたちが何気なく買っているものが、じつは森林伐採につながっています。さらに森林伐採は、地球温暖化だけでなく、汚職、児童労働、差別、貧富の差、テロなど、ほかの事ことにもつながっています。SDGsの本質の1つは「世界はつながっている」そして「私も起点」ということ。もう1つは、世界が目指す目標を「見える化」して共有することによって行動が変わる、ということ。自分ごととして動く人が1人でも増えれば、世界が変わる！そう、未来は変えられるんだね！

4 チェックアウト

全員で輪になり、「今日の感想や気づいたこと」と「私のちいさな約束」を一人ずつ発表しました。

今日の気づき・発見したこと（アンケートより）

- 電気をこまめにけすことや、他人に言われるまえに自分でできることは自分でやる。
- 森林がすごくばっさいされていること。
- じぶんにできるちいさなことでも、せいかいはかえられる。じぶんができることをせっきよくてきにしたい。
- SDGsのことを知って、いろんなことを思った。それを広めたい。むずかしそうと思っていたけれど、楽しかった！
- SDGsを調べてみたくなった。
- SDGsを知って、自分の気づきやまちがえをしたことをなおすことができると地球のかんきょうがよくなると思ったので、これからやっていきたいです。
- 自分にもできることがある。
- 自分の軽い1つの行動でも世界をいっようにも悪いことにも変えられてしまうということがわかりました。だからこそ、つながりを大切にしてSDGsを頭に入れ生活したいです。楽しかったです!!勉強になりました。
- それぞれの思いや目標は違うんだとわかった。持続可能な社会を作るという大きなゴールに向かって、それぞれの道で進んでいけたらいいなと思った。
- みんなそれぞれに社会が良くなるように考えている。知ることは大事ですね。
- 1人1人の意識が世界を変えていけたらいいなあ。まずは自分ができるSDGsをがんばろう！

- SDGsは学んでも学び足りない。なかなか日々の行動に活かさない。という間に2030年が迫ってきてしまうという葛藤。この葛藤の中、子どもたちへ教育というものがまじいが、考え方、行動の見本にならないと…
- 全体を見て行動することの大切さ。
- 世界を考えるきっかけになった。楽しかったです！
- 他人に託す、お願いすることの大切さ。カードなどのやり取りは、ネゴシエーションの勉強にもなり良いと思った。
- 明日から約束を守ってがんばろうと思います！ ほか



発行 & 連絡先

武豊町役場 企画部 企画政策課

TEL : 0569-72-1111

FAX : 0569-72-1115

✉ kikaku@town.taketoyo.lg.jp